

令和8年度 子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）に対する 文部科学大臣表彰について

令和8年度「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰」において、本県から次の学校、図書館、団体が被表彰者に決定しました。

郡山市立富田東小学校

「読書に親しませ、読書の習慣を身につけさせることにより、豊かな人間性の育成に努める」ことを目的に、授業や児童会活動との連携を図りながら、充実した読書活動や学校図書館を活用した取組を行っている。図書館のディスプレイでは、美術館や資料館の催事と関連させた掲示や季節の行事、作家追悼展、原作映画化などの情報を展示している。貸出日を学級ごとに設定して全校生が週に1回本を借りる機会をつくり、貸出率100%を達成している。

檜枝岐村立檜枝岐小学校

平成25年度より「主体的な読書意欲を高め、発達段階に応じた読書力を養うとともに、読書を愛好する心を育み、豊かな人間性の育成を図る」ことを目標に掲げ、教育課程全体で図書館教育の充実に取り組んでいる。朝の読書活動、委員会活動での本の紹介やポップづくり、長期休業期間中における親子読書、読書サポーターによる環境整備や選書のアドバイス、保護者・地域ボランティアによる読み聞かせなど、児童が図書に触れる機会の充実に努めている。

南会津町立田島中学校

「生涯を通じて読書に親しみ、心豊かに生きようとする生徒の育成」を目指し、読書に関する活動を教育課程に明示し、国語科教諭、図書委員会を中心とした体制で、全校生による様々な読書活動を行っている。毎朝10分間の読書時間を日課表に位置付け、全ての学級で「朝読書」を行うなど、日常的な読書環境の整備に努めている。また、夏休みの課題として、おすすめの本の紹介文の作成に取り組み、推薦図書集「すずかけ」を制作している。

西会津町立西会津中学校

中学校の図書館は、町の図書館も兼ねており、地域のボランティアによる読み聞かせや、図書館職員がテーマを決めて複数の本を紹介する「ブックトーク」や、図書館でじっくり読書する「熟読」を行っている。また、地域と連携し、町のケーブルテレビを通して、生徒がおすすめの本を紹介するという特色ある取組を行っている。校内の伝統行事として、ビブリオバトルが定着している。

猪苗代町図書歴史情報館

猪苗代町図書歴史情報館は、平成26年の開館以来、町民の自発的な学習や余暇への欲求に応える図書館サービスの充実を図り、資料の利用促進と読書活動を推進している。地域子育てのつどいの場である「子育てサロン日向ぼっこ」や図書歴史情報館内に設置している「お話し部屋」において、読み聞かせボランティアと協力しながら、幼児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせを開催し、読み聞かせを通じてコミュニケーションづくりと本との出会いの機会を提供している。

医療法人仁寿会菊池医院（クローバー子供図書館分室）

「すべては子どもたちのために」をスローガンに、郡山市の小児科医院として地域の私設子供図書館と連携し、豊かな心を育むための読み聞かせや各種プログラムを展開している。子どもの居場所を整備するなど、地域の実情に合わせた取り組みを進め、読書を通じた子どもたちの健全な成長に寄与している。院内に2000冊以上の絵本や書籍を配置し、絵本の読み聞かせイベントを実施している。